



# Tanabe East Rotary Club in 2016-17

2016-17年度RI会長: ジョン F ジャーム

第2640地区ガバナー: 福井 隆一郎

田辺東ロータリークラブ

創立: 昭和49年5月15日

会長: 山本 亘

幹事: 谷本 司

会報: 岡本 博



人類に  
奉仕する  
ロータリー

例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp

例会: 毎週水曜日 12:30~

ビジターフィー ¥2,000

## ○会長報告 会長 山本 亘

会長代理 後藤 信博



■本日は会長が欠席のため、副会長の後藤が代理を務めます。

■本日のお客様は海上保安庁 第五管区海上保安本部 田辺海上保安部 次長 米沢龍造様と、田辺海上保安部 管理課 渉外係長 島田諭志様をお迎えしております。後ほどご講演宜しくお願い致します。

■2月25日(土) 紀伊田辺シティプラザホテルに於いて、田辺はまゆうRC創立25周年記念式典が開催されます。山本会長と、谷本幹事、ガバナー補佐として坂本正人君の3名が出席して参ります。

## ○幹事報告 幹事 谷本 司

幹事代理 畔田 実



\*本日は幹事がインフルエンザにかかり欠席のため、直前幹事の畔田が代理を務めます。

### ■例会日時変更

◎有田RC

2月23日(木)→2月23日(木)18:00~(夜間例会)

場所: 橘家(有田市宮原町新町17)

<ロータリー創立記念日夜間例会&ロータリーカレッジ開催>

◎和歌山中RC

3月3日(金)→3月3日(金)19:00~

場所: ダイワロイネットホテル和歌山3F  
サンクシェール内 <ルミエール>

3月17日(金)→3月17日(金)19:00~

場所: ダイワロイネットホテル和歌山3F  
サンクシェール内 <ルミエール>

3月31日(金)→4月1日(土)

場所: 和歌山城散策(午後3:00~)  
JOY味村(午後4:00~) <観桜家族会>

◎和歌山東南RC

3月8日(水)→休会

3月22日(水)→3月24日(金)18:30~

場所: ルミエール華月殿6F  
<和歌山アゼリアRCとの合同例会>

### ■メイクアップ

### ■回覧

◎田辺保健所より

「平成28年度薬物乱用防止啓発ポスター作品展の開催について」

◎社会福祉法人ふたば福祉会より

「この街で34号」

◎和歌山県水上安全協会より

「水の事故統計資料『わかやまの水の事故』の送付について」

◎ガバナー事務所より

「2016学年度米山記念奨学生 終了式及び歓送会のご案内」

「地区内クラブ情報収集ご協力をお願い」

「RI2640地区推奨『ロータリークラブ細則』の修正について」

「ロータリー財団補助金セミナーについてのご案内」

「第22回日本青少年交換研究会・米子会議のご案内」

「RI2640 アトランタ国際大会参加旅行のご案内 追加」

### ■連絡

◎3月のロータリーレートは1ドル=116円です。

◎「識字率向上運動協賛のお願い」の募金箱と、書き損じはがき(年賀はがきの書損じ等)の受付箱をSAA・親睦の机に置いています。ご協力宜しくお願い致します。

## 〇にこにこ報告

(敬称略)

◇田辺海上保安部 米澤様、島田様をお迎えして。  
後藤信博・橋本隆・本田耕二・泉房次朗・木村壽一  
畔田実・丸山博之・森本修至・中嶋伸和・那須壽子  
野村憲司・坂本正人・橋 博・竹村英一・竹中悟  
上原俊宏・早稲田清司・渡口眞二・吉本正美

◇米沢次長ようこそいらっしゃいました。久しぶりです。覚えて頂いてますか？

岡本 博



◇仲間今日は卓話紹介して頂き、ありがとうございました。

佐田 一三



谷中 順次郎



◇すみません！！インフルエンザにかかりました。

谷本 司



◇早退お詫び申し上げます。

吉田 和枝



◇お花頂きます。

山下勇三



## 〇本日の唱歌

「富士山」

唱歌委員 湯川 和洋君  
作 詞 : 巖谷 小波  
作 曲 : 不詳



## 〇ゲスト・ピジター

海上保安庁 第5管区海上保安本部  
田辺海上保安部  
次長

米沢 龍造様



田辺海上保安部  
管理課  
渉外係長  
島田 諭志様



## 〇出席報告

会員数 50名 義務免除 4名 本日の欠席者 10名  
本日出席率 78.26% 2月8日の修正出席率 89.58%

## 〇委員会報告

会報委員会 雑誌担当 那須 壽子

ロータリーの友誌2月号 縦4ページ  
金子みすゞの詩より

「与えて生きる喜び」というお話の中に心打たれるような詩が載せられています。  
読まれていない方は一読して下さい。



海上保安庁 第五管区海上保安本部  
田辺海上保安部

次長 米沢龍造様



田辺海上保安部では、『治安の確保』、『命を救う』、『青い海を守る』、『災害に備える』、『交通の安全を守る』、『海を支える』の6つのキーワードを基に業務を行っています。

以下、6つのキーワードを紹介します。

### 治安の確保

我が国は周囲を海に囲まれた島国です。古くから、海を通じて多くの人や物が行き来し、漁業による海の恵みが人々を育んできました。今日においても、我が国周辺海域では、漁業、海上輸送、レジャー、科学的調査等の活動が行われています。これらの活動を通じて、私たちが海洋の豊かさを実感するためには、安全で安心な海の実現が必要です。



密漁取締り

新宮港テロ対策訓練



### 命を救う

海は、様々な活動の場所として利用されています。しかし、その一方で、船舶の衝突・転覆等の海難事故も発生しています。また、スキューバダイビング中に尊い人命が失われるといったマリンレジャーの痛ましい事故も発生しています。田辺海上保安部では、海の危険性や自己救命策の確保について普及・啓発を行っています。事故等発生の際は、巡視船艇・航空機等で救助活動を行い、尊い人命を救うことに全力を尽くしています。



ライフジャケット着用啓発街頭キャンペーン



水上安全教室



### 青い海を守る

海は漁業、海運等の生活の場のみならず、海洋レジャー等の余暇利用の場でもあります。このため、海は美しくきれいであり続けることが望まれます。田辺海上保安部では、私たちの共通の財産である海を美しく保つため、「未来に残そう青い海」をスローガンに掲げ、海洋環境保全に向けた様々な取り組みを進めています。

長期放置船舶の調査

排水の調査



海洋環境教室

図画コンクール

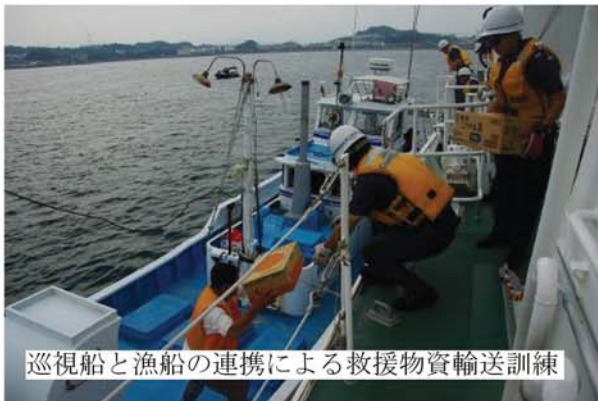


## 災害に備える

海上における災害は、地震・津波台風などの自然災害と船舶の火災、衝突、乗揚げ、沈没等による油、有害液体物質の流出といった事故災害があります。

このような災害が発生すると、人的被害やライフラインの途絶等甚大な被害が生じ、さらには船舶交通や周辺地域の漁業、観光産業等の経済活動にも重大な影響を及ぼすことが考えられます。

田辺海上保安部では、このような災害によって発生する被害を最小限に抑えるため、資機材の整備や地域と一体となって災害対策訓練等に取り組むとともに、万一、事故が発生した場合に備えて迅速かつ適切な対応がとれるよう準備を整えています。



巡視船と漁船の連携による救援物資輸送訓練



自治体・消防と巡視艇の連携による給水支援訓練



熊野灘でのカーフェリー座礁・油流出事故



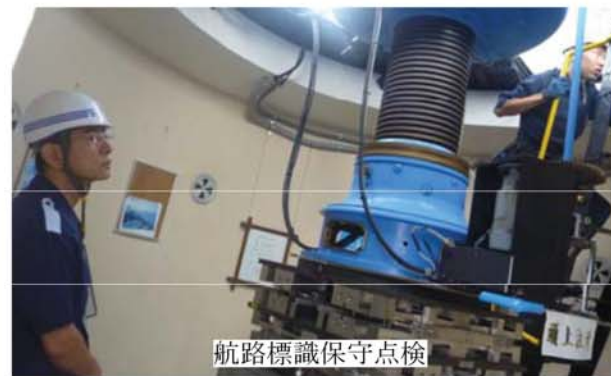
流出油防除等合同防災訓

## 交通の安全を守る

我が国の周辺海域では、海上輸送活動、漁業活動、マリレジャー等様々な活動が盛んに行われています。ひとたび船舶海難が発生すると、尊い命や財産が失われたり、我が国の経済活動や海洋環境にも影響を及ぼすなど、その被害が甚大なものとなることもあります。田辺海上保安部では、船舶海難を減少させるため、海上交通ルールの指導、航路標識の保守管理を通じて船舶の安全かつ円滑な航行の確保に取り組んでいます。



大型クルーズ客船の安全確認



航路標識保守点検



海上安全指導員との合同パトロール

## 海を支える

田辺海上保安部では、海難防止、救助活動、広報活動等の幅広い分野で各協会等と連携しています。

- (公益社団法人) 日本水難救済会
- (一般社団法人) 関西小型船舶安全協会
- (公益財団法人) 海上保安協会
- 海上保安友の会
- 紀南地区海上安全対策協議会

田辺海上保安部HPより抜粋